

議会運営委員会会議録（令和3年9月9日）

出席委員 中川委員長 開田副委員長 青山委員 原委員 古沢委員 浦田委員
岩城議長（オブザーバー）

欠席委員 なし

説明のため出席した職員 なし

職務のため出席した事務局職員 藤名局長 高川局長補佐

午後2時35分開会

【中川委員長】 皆さん、ご苦労様です。

今ほどの浦田議員の質問ですが、私はきわどい質問だと思う。

市長があのように発言される気持ちはよく分かる。

質問の内容自体は難しいことを言っている訳ではないが、市長があれ以上のことを発言しそうなので、止めさせていただいた。

この質問について、どうすればよいか話していただきたい。

【古沢委員】 質問の趣旨についてですが、別にある人の事情、背景を答えてくれと言っているわけではなくて、市職員の業務量であるとか、職場環境についてはどうなのか、そういう質問ですよ。

【浦田委員】 はいそうです。

【古沢委員】 それなのに、質問の前段でああいう発言があるものだから、いかにもその案件とリンクしているように聞こえる訳で、それで市長があのように言ったのだと思う。

市の職場全体でどういう状況なのか、職場環境全体の問題としてどうなのかという意味の質問だとすれば、わからなくもない。

【開田副委員長】 古沢委員も今言われたが、一番最初に自殺者はどれだけですか、という質問をした後の質問で職員が亡くなりました、という言葉が続けると、もし職員の家族が見ておられたら心が痛むと思う。

職場環境についてだけの質問ならよかったが、危ない、かわいそうな表現だと思う。家族の人もいろんな意味でかわいそう。

【青山委員】 質問の内容が倫理的にどうなのか、と思う。逆に、悪意が全くなかったのか、正直聞きたい。

古沢委員の言われるように一般論であれば問題ないと思うが、議場でああいった順に質問をすれば当然ああいう答弁になると思う。

議長に止めていただいてよかったなと思う。

どうしてああいった質問の仕方をしたのか、逆に説明していただきたい。

【浦田委員】 それは私の質問を最後まで聞いていただかないとわからない。

皆さんに言いたいのが、前段では職員が亡くなりましたとしか言っていない。自殺という言葉を使っていない。勘繰られた。

【青山委員】 勘繰られたという言葉はおかしい。

【浦田委員】 私がしゃべっている途中である。

私は具体的なことを言っている訳ではなく、一般論として言わせていただいている。

職場環境のことについて何人かの職員と話をさせていただいて、今のコロナの問題もあるけれども、職場環境を改善して欲しいな、という思いで質問させていただいている。

勘違いされるのは先方の意識であって、こちらは全く関係ない。

【青山委員】 正直、浦田委員には分からないのかもしれないけれども、私たちはそういうふうには聞こえない。自殺という言葉が最初に使っていて、その後の質問でどんなに正論を言われても、最初の言葉を省いて聞いてください、という話にはならないと思う。

【原委員】 浦田議員の発言は、職員が亡くなった、という言葉から始まっているものだからちょっと厳しいなと思う。

【中川委員長】 厳しいというか、プライベートなことなので、皆あの人のことかな、と思いつつ聞いているので、あの場ではふさわしくないと思う。

できれば質問は取りやめていただいて、次の質問に移っていただきたい。

【浦田委員】 取りやめると言われるが、まだ質問の途中である。

【中川委員長】 質問の内容がぎりぎりすぎて、遺族や同僚にとっても残念なことだと思う。あなたも同じことを言われたらどう思うか。

【浦田委員】 私も言葉足らずのところがあったが、身内の方がどのように感じられるかわからない。最初にも言ったが、自殺じゃなければいいと思っている。正直、自殺だという裏を取っているわけでもない。知らないがゆえに質問させてもらった。

【古沢委員】 そう言われるが、何も知らない人に、職員が一人亡くなりましたという後にそういう話をされると、どうしても結びついてしまう。

【青山委員】 最初にああいうことを言わなければよかった。そういうことがなければ良

い質問だと思う。

【開田委員】 職場環境についてだけで言われれば良かった。

【古沢委員】 例えば、メンタル面での対応はどうしているのか、とかフォローはどうしているのかとかいう話であれば一般論でいいんだけど、自殺者が出ました、若い人が亡くなりました、と言ってしまうとどうしてもそれと話が結びついてしまう。

【開田委員】 一番目に自殺者がどれだけですか、言ったのが良くない。

【青山委員】 どうしても論理立てがそういうふうにはしか聞こえないようになっている。議会として倫理観が低すぎると思うので、質問を取りやめていただきたい

【浦田委員】 倫理観という言葉は、これは侮辱である。私に倫理観がないということか。

【青山委員】 倫理観がないという言い方はあまりしたくないが、正直、勘繰られるという言い方はどうかと思うので、そういう表現になる。

【浦田委員】 侮辱である。

【開田委員】 事務局は質問のチェックをされるのではないか？

【藤名局長】 はい。チェックはした。浦田議員のもともとの質問は、自殺者が市役所から出た、という言葉が前提であった。

亡くなった原因はなにか、という文言もあったが、それは個人情報なので削除していただいた。

仮に自殺としたら、という文言もあったが、それは自殺が前提になっているので、一般的な聞き方になるよう文章を変えていただいた。

【青山委員】 今の話を聞くと、なおさら。

【浦田委員】 今の局長の話にあったとおり、もし、という言葉削除して一般論として質問をさせていただいた。

また、先ほど悪意か善意か、という話もあったが、これについても侮辱である。

あまりにも悪意を感じると言われるが、私は善意をもって話をさせていただいている。

【青山委員】 私は法律的な意味で悪いことをした、という意味ではなく、知っていてその話をしたという意味で悪意という言葉を使った。

【古沢委員】 さっきも言ったが、市の職員で亡くなった人が出た、と言ったらどうしても結びついてしまう。

【開田委員】 私が思っているのは、命が亡くなったことに対して失礼。それだけである。

【古沢委員】 最初に滑川市内全体でどうだったか、という一般論として話をして、その

後で一番身近な、市の職場はどうなっているのか、という流れだったらよいこと。

最初に亡くなった人が出た、という言葉が出たものだから、そこにどうしても特定の人との因果関係があるのかな、というふうに聞こえてしまう。

【浦田委員】 法律的な話ではないと言われるが、それくらい分かっている。

私は知らないが故に、もし自殺ならば、という表現をさせていただいた。

【青山委員】 それはさっきの話を聞いていると、通らないと思う。

【浦田委員】 今、悪意という言葉が使われるから。

【青山委員】 いや、普段から悪意があるとか、倫理感が無いとか言っているわけではなく、今回の質問についてはそうだとということである。

【開田委員】 私は今回の件については、申し訳ないが、家族のことや周りのことを考えて、取り下げてもらったら嬉しい。

【中川委員長】 そうということなので、浦田議員には今回の質問は取り下げさせていただきたい。

【浦田委員】 承服できない。

【古沢委員】 質問の仕方を変えてみたらどうか。

【青山委員】 今のままで質問したらだめだと思う。

【開田委員】 例えば、議運はメンバーの全員一致で決めることになるが、本人がいるから一致しない、となった場合はどうするのか。

【藤名局長】 議運は全員一致が原則だが、当事者がおられるので、そうならない場合もある。

【青山委員】 確か、一般質問は法的な整備は全くなく、通告した質問について議長が許可したらできる、と全国議長会でなっていたはず。

【岩城議長】 今の話を聞いていましたが、こちらのほうで質問を止めることにする。

【浦田委員】 全てか？これは通告の2番目の話ではないか。3番、4番は、もう少し良い職場環境にならないか、という話である。

【開田委員】 そしたら、1番、2番を取りやめて、どうしても質問したいのであれば3番、4番だけ質問されたらどうか。

【藤名局長】 1番は自殺者の人数についてで、すでに答弁済みである。今、2番の質問の中で言葉がどうかという話になった。

3番は市が自殺対策計画を策定し、自殺対策の取り組みを推進する立場として、世の中

に自殺者が出ることに対しての見解、並びに再発防止としての対応について、これは一般的な話である。

4番は市役所職場内において、過去10年余りの休職者の数推移、並びに退職者数の推移について、そしてそのうちのうつ病等の精神疾患やいじめ、恫喝等のパワハラ、そして人間関係のトラブル等、メンタルヘルスでの休職、離職、退職者の推移についての確認、並びに再発防止対策としての職場環境改善への取り組みについて、これも一般的な話である。

例えば、今問題になっているのは2番なので、2番についてやめていただいて3番に移る、というのはどうか。

【浦田委員】 大変不本意ですが、2番の質問について、答弁はいりません、と言わせていただく。3番についてアドリブは入れずに本文だけ読む。4番は職場環境の話だからしっかりさせていただく。

【開田委員】 2番の今まで話されたことはどうなるのか。議事録から削除でよいのか。

【浦田委員】 結構である。

【岩城議長】 では、2番は削除にして、3番、4番との質問に移っていただくということで。

【浦田委員】 はい。

【青山委員】 前置きとして、一般論として、と言っていたきたい。

【浦田委員】 私はもともと一般論として言っているつもりである。

【古沢委員】 亡くなった人がおる、と言った以上、一般論ではなくなってしまう。

答弁する方も一般論として淡々と答えていただければ。

【中川委員長】 それでは、これで終わります。

午後2時57分閉会